

平成22年度 健全化判断比率の状況		比率の 状況	実質赤字比率 (%)	2.77	実質公債費比率									
			連結実質赤字比率 (%)	9.18	区分		決算額 (単位：千円、%)	左の内訳						
			実質公債費比率 (%)	17.1	元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	(1)	634,923	(4)の内訳 (上位3位事業及びその他)	決算額(単位：千円)					
			将来負担比率 (%)	36.2		積立不足額を考慮して算定した額	(2)		下水道事業 集落排水処理事業	156,299 58,855				
実質赤字比率														
区分		決算額 (単位：千円、%)												
一般会計等歳入歳出差引額	(A)	85,783												
翌年度に繰越す財源	(B)	2,512												
標準財政規模	(C)	3,003,555												
実質赤字比率 $-1 \times ((A) - (B)) / (C) \times 100$				2.77										
連結実質赤字比率			資金不足比率											
区分		決算額 (単位：千円、%)	(単位：%)		実質公債費比率 $(A) / (B) \times 100$		14.6	(H20：19.1%・H20：17.7%、3カ年平均 17.1%)						
実質収支	一般会計等	一般会計	(1)	93,612	将来負担額	将来負担比率								
		分譲宅地造成事業会計	(2)	10,341		区分		決算額 (単位：千円、%)			左の内訳			
		会計事務集中管理事業会計	(3)	0		平成22年度末一般会計等の地方債現在高	(1)	4,158,279			(3)の内訳 (上位3位事業及びその他)	決算額(単位：千円)		
			(4)			債務負担行為に基づく支出予定額	(2)	0			下水道事業 集落排水処理事業	1,325,929 863,116		
			(5)			一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額	(3)	2,189,045						
			(6)			組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額	(4)	68,220						
			退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額	(5)		972,354								
			設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額	(6)		0								
			連結実質赤字額	(7)		0								
資金不足額又は資金剰余額	法適用事業	簡易水道事業会計	(13)	1,726		組合等の連結実質赤字額相当額のうち三朝町の一般会計等の負担見込額	(8)	0						
		温泉配湯事業会計	(14)	262										
		下水道事業会計	(15)	0		平成22年度末の充当可能基金現在高	(9)	1,525,989	(6)の内訳 (上位3位事業及びその他)	決算額(単位：千円)				
		集落排水処理事業会計	(16)	0		特定の歳入見込額	(10)	88,851						
			(17)			地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額	(11)	4,865,887						
			(18)		小計(将来負担額 - (9)~(11))	(A)	907,171							
	(19)		標準財政規模	(12)	3,003,555									
			事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	(13)	98,408									
			" (準元利償還金に係るもの)	(14)	150,949									
実質収支	その他特別会計	国民健康保険事業会計	(20)	30,658	災害復旧費等に係る基準財政需要額	(15)	232,846							
		介護保険事業会計	(21)	32,038	" (準元利償還金に係るもの)	(16)	18,224							
		老人保健事業会計	(22)	0	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	(17)	0							
		後期高齢者医療事業会計	(23)	300	密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)	(18)	1,244							
			(24)		小計(標準財政規模(12) - 算入公債費等(13)~(18))	(B)	2,501,884							
			(26)		将来負担比率 $(A) / (B) \times 100$		36.2							
連結実質赤字額((1)~(11)の絶対値)		(A)	275,849											
標準財政規模		(B)	3,003,555											
連結実質赤字比率 $-1 \times (A) / (B) \times 100$			9.18											

(注) 実質収支又は連結実質収支が黒字である場合、負の値で表示されます。